

RITEX
ライテックス

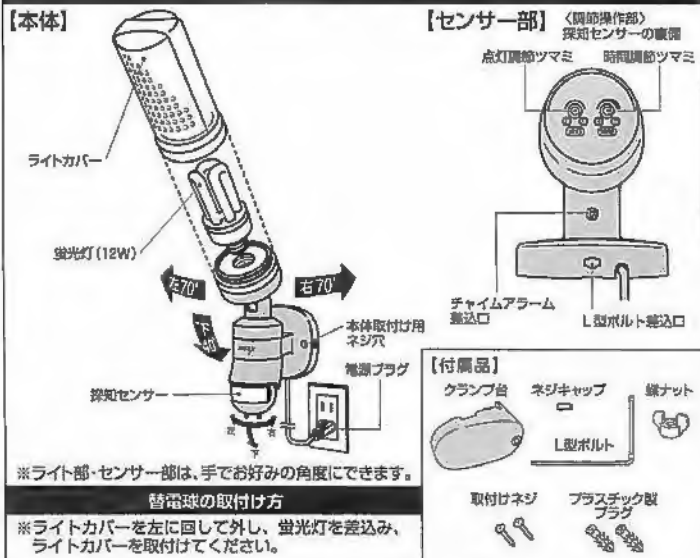
センサー時代

防雨センサーライトM M-2500 蛍光灯12W
(インバータ内蔵型)

取扱説明書

この度は、ライテックスのセンサーライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

1. 部位説明



2. 警告

- ①電源はコンセントから取ってください。
●電源のコンセントは防水型を使用してください。
●電線と直接つなぐ場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
※電線を取替える時や漏電、停電時の再配線は電源を切る必要があります。
- ②電球を取替える時は
●電球は冷えています。本機の電子回路には電気が流れているので、突然ライトが付くと危険です。
必ずコンセントからプラグを抜いてから取替えてください。
- ③取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
●ライト部、特に透明ガラス部は高温になります。燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けしないでください。
●壁でも本体に物(布類や布等)を接触させると引火する危険があるのを絶対にしないでください。
- ④火傷に注意してください。
●点灯中、消灯後も電球、ライト部は熱くなっています。絶対に触れないでください。
- ⑤屋外に取付ける場合は
●本機は防雨構造です。通常の雨、雪には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水がかかるような所には取付けしないでください。
※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。
- ⑥屋内・屋外に関係なく逆さまに取付けしないでください。
- ⑦本機を改造しないでください。
- ⑧電波を出す器具の近くには取付けしないでください。
●電波を出す器具や本機が動作するときがあります。

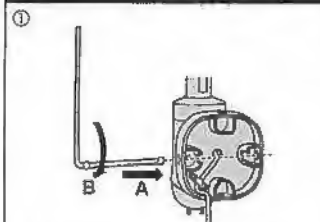
※本機は探知範囲内に侵入する物(人・車等)に対して、注意、警告を促しますが、盗難や犯罪が発生しても一切、責任を負いません。
※製品改良のため、仕様および外観は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。



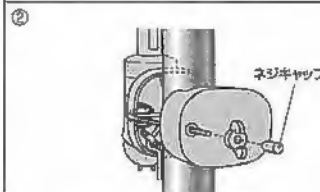
3. クランプで挟む取付け方

△注意 クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

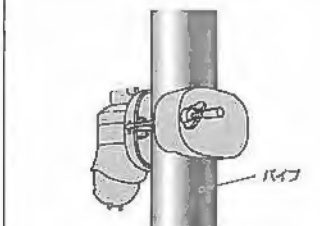
上向きの柱壁パイプの場合



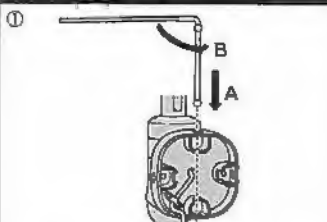
② L型ボルトのネジキャップを取り、柱、パイプの間に、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。



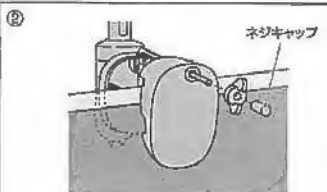
※パイプはクランプの中央に挟みます。
※柱と壁はクランプの奥まで挟み込みます。



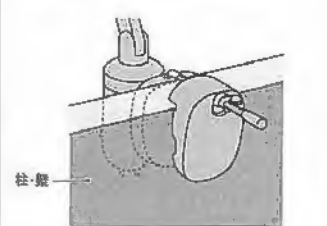
横向きの柱壁丸パイプの場合



② L型ボルトのネジキャップを取り、柱、パイプの間に、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。



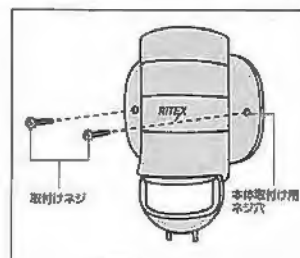
※パイプはクランプの中央に挟みます。
※柱と壁はクランプの奥まで挟み込みます。



4. 本体を壁に直接の取付け方

①木材の壁等に取付けの場合

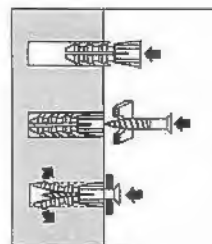
付属の取付けネジ2本でしっかりと固定してください。



②コンクリートの壁に取付けの場合

(ブロック、レンガ、タイル等の場合もこの方法で行ってください。プラスチックプラグを使用して固定してください。)

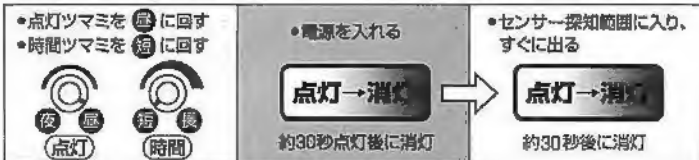
1. 取付ける位置に、本体をあてがい印をつけます。
2. 電気ドリル等で6mmの穴をあけ、付属のプラスチックプラグを図のように差し込み、金槌等で軽く叩いて表面を合わせます。
3. 取付けネジ2本で、本体を取付けます。



③アルミ板、薄鉄板の取付けの場合

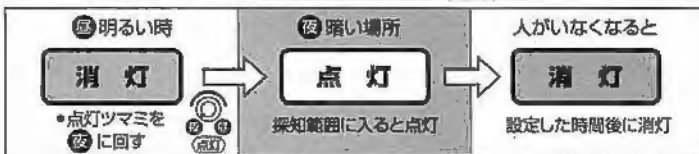
取付ける位置に3.3mmの穴をドリル等であけ、付属の取付けネジ2本でしっかりと本体を取付けます。

5. センサーのテスト動作



【注意】点灯、消灯しない場合は14. 故障かなと思った時を参照してください。

6. センサーの通常動作



7. センサーをお好みのモードに調節します

① (時間) タイマー点灯保持時間 約30秒～約5分

点灯時間の調節は、調節つまみを図1のように右へ(短) (約5秒点灯) から少しづつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。
*つまみ角度は時間と比例しません。
*センサーの検知範囲に入り点灯を離脱後すぐに検知範囲外へ出てください。
*検知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。



② (点灯) 明かりセンサー

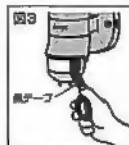
【昼も夜も点灯・暗い時だけに点灯】

点灯させる周りの明るさを調節は図2のようにつまみを(夜)から(昼)に、点灯を調節することができます。
*夜でも他の照明の光が当たる時は(昼)側に調節します。
*実際に点灯させたい周りの明るさのときに調節してください。



③ センサー検知距離、角度の調節

●検知したい場所へセンサーを向けてください。
●検知距離を短くしたい時はセンサーを下向きにします。
●検知角度を狭くしたい時は黒のビニールテープ等で図3のようにセンサーレンズ前面部に貼ります。



10. R-330 セバ・ライトシリーズ チャイム・アラーム (別売)

- 別売りのR-330セバ・ライトシリーズ チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが検知して、自動的にライトを点灯し、チャイム・アラームを鳴らします。
- 用途に応じてチャイムがアラームの2種類の通知音に切換えられます。
 - チャイム…奥やかなドアチャイムの音が来訪者の接近を知らせます。10mのコード付きで室内に取付けてください。
 - アラーム…サイレンが30秒間鳴り、侵入者を防ぎます。
- チャイム・アラームは別回路を設けておりますので、ライトの点灯に干渉なく鳴らすことができます。



11. 取付け方

- 本体下部に差込口がありますので防水キャップを外しチャイム・アラームのプラグを差しします。
- コード延長は動かせません。異動作の原因になります。

12. 替球のお買い求めについて

- 替球は本機をお買い上げの販売店へご注文してください。
- 尚、入手困難な場合は直接(株)プロトにご注文いただければお送り致します。
- M-2501替球(蛍光灯 12W (インバーター内蔵型))は¥3,600 (消費税・送料込み) 但し、代金前払いをお願いします。郵便切手でも結構です。

13. 仕様

電圧	AC 100V
消費電力	12W (待機時1.5W)
ハロゲンライト適用電球	蛍光灯12W (インバーター内蔵型) (EFD12) 口金E26
センサー検知方式	焦電型赤外線センサー
センサー検知範囲	水平約180°・約12m
点灯保持時間	約30秒～約5分
電源コードの長さ	3m
本体サイズ	幅85mm×奥130mm×高さ355mm クランプ除く
クランプ取付けサイズ	厚15～110mm以内
チャイム・アラーム	チャイム・アラーム出力端子 *別売 R-330 セバ・ライト チャイム・アラーム 対応
設置場所	屋内、屋外用 (防雨タイプ)

8. センサーライトの検知範囲

■センサーは最長約12m×180°の範囲で動く人や車を検知します。

〔焦電型赤外線センサーの検知距離〕

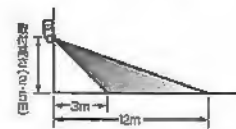
- センサーに向かって左右に横切った場合 (敏感に検知します) (本体取付け高さ2.5mの場合)

図1



- センサーに向かって直進した場合 (検知が鈍い) (本体取付け高さ2.5mの場合)

図2



■検知角度180°
■検知距離12m

■検知角度180°
■検知距離4m以下

*センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に検知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取付けてください。
*直進の周囲の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、検知が鈍くなり、ときには検知しない場合があります。

9. 取付け前の注意

*センサーは、周囲の明るさと温度変化に検知するので、図の場所に取付けると異動作や、動作しない時があります。

風などで揺れる植物やカーテン等の近く	エアコン等の送風を受ける所	大理石の床や壁等の反射を強く受ける所	ガラスや壁越しの所
強い振動を受ける所	車の通る道路に面した所	電線が強い所	取付け高さが5M以上の所

14. 故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
点灯しない 検知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が入っていない 検知範囲の設定が適切でない 本機に向かって真すぐ接近している 検知部(センサー・レンズ)が汚れている、蒸気や雨などの水滴が付いている 寒冷地などで霜がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日傘や手が濡れている	電源プラグが抜けていないか確認する(家庭用コンセントに差す) 検知範囲を調節する(センサーを検知させたい方向に向ける) 検知部(センサー・レンズ)をやわらかい布で拭き取るようにふき取る 本センサーは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合検知しにくい場合がある
点灯しない 本体(センサー内部)からカチカチ音がする	電球が切れている 電球を正しく取付けていない	電球を交換する 電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに検知範囲に人がいても点灯しない	検知部に他の照明器具の光が入っている	点灯つまみを(短)側に点灯するまで回す *7.②点灯(明かりセンサー)の調節参照
消灯しない	時間つまみが(長)側に調節されている 検知範囲内に人がいる時間が延長され消灯しない 回路が異常(エラー)している	時間つまみを(短)側に合わせる *7.①時間(タイマー)の調節参照 検知範囲外に移動する 電源プラグを抜き2分後再び差し(リセットして回路を正常に戻す)
屋なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯つまみが(昼)側に調節されている	点灯つまみを(夜)側に合わせる *7.②点灯(明かりセンサー)の調節参照
検知範囲に人がいないのに点灯する	検知範囲内に誤動作源がある(例) 他照明器具・エアコンの吹出口・犬や猫などが動いている・風などでよく揺れる物(看板、旗、植物等)・車の熱やヘッドライト・強いノイズ(無線ノイズ等) *8.取付け前の注意参照 検知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを検知している ライトがセンサー部をさざびている	誤動作源を取り除く(左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 検知範囲を規制する *7.③センサー検知距離、角度の調節参照 ライトをセンサーから離す
検知範囲に人がいるのに消灯する	電源を投入した直後(停電直後) 時間つまみが(短)側に調節されている 検知範囲内で人が静止している	時間(タイマー)経過後、消灯することを確認する *7.①時間(タイマー)の調節参照 時間(タイマー)つまみを(長)側に設定する *7.②時間(タイマー)の調節参照 本センサーは静止している人には検知できません
チャイム・アラーム 人がいないのに反応する (チャイム・アラームは別売)	検知範囲内に誤動作源がある ・壁は特に太陽光の変化を受けやすい ・風などでよく揺れる物(看板、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) ・犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く(検知範囲を調節する) (左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 検知範囲を規制する (センサーの向きを変える、センサーに黒テープを貼る) *7.③センサー検知距離、角度の調節参照